

# ろうさん彩登

電子版機関紙 発行責任者 武笠真次  
〒330-0063 さいたま市浦和区高砂4-1-5ふじビル2階  
TEL&FAX:048-838-0640 県連サイト<http://goo.gl/KexL2T>



県連サイト



謹んで新年のご挨拶を  
申し上げます  
元旦

埼玉県勤労者山岳連盟 理事長 武笠真次

## 全国連盟

### 新特別基金の報告

・新特別基金制度交付は熊谷トレッキング同人です。(12/28)

## 県連全体

- ・三役会議
- ・50周年実行委員会12/19

## 事務局

- ・評議会、遭難防止委員会、労山メールニュース配信しました。
- ・会場確保 県連総会3/26(日)高鼻コミセン
- ・カレンダー残4です。

## 財政

議題にて報告・討議

## 組織

- ・2017埼玉労山登録人員表作成9団体未提出現在656名
- ・アンケート調査集計報告(集約:グラフ化)

## 機関紙

- ・第9回理事会レジメをホームページ用に点検しました。
- ・第10回理事会への各担当からの転記作業をしました。
- ・協議会用に議案書案を編集しました。

## ホームページ

・URLの周知 <http://www.tozan.justhphs.jp/kenrehp/index.html>

## 女性

・報告、連絡無し

**ハイキング**

・1月29日(日)ハイキング講演会ピラ、渡辺輝男氏と打合せし完成しました。

**自然保護**

・2017.3/3(金)～3/5(日)石巻震災復興支援

**救助隊**

・1月15日 2016年度積雪期72時間以内救出訓練予定

**海外**

・報告、連絡無し

**遭難・安全**

・報告、連絡無し

**登山学校**

・第7回 総合学習登山 12月3,4日 鍬柄岳・荒船山 受講生22名参加でした。  
 ・第8回 雪山体験 1月7,8日 谷川土合周辺

**岩ネット**

・第9回岩ネット、12月17日(土)日和田で実施。13名参加でした。  
 (飯能2、所ハイ5、日進1、新座2、山なみ1、大宮2)  
 ・次回は、2017年1月21日(第3土曜日)日和田9時集合。

**沢ネット**

・12月3日 ロープワーク 日和田の岩場 参加者14名でした。  
 (大宮5、所沢2、新座2、彩1、飯能1、山なみ1、三郷1、パートナー1)  
 ・1月29日 セルフレスキュー予定 場所は現在未定



## ブロック活動報告

ブロック	会議日程	ブロック長	
西部		服部	11/20 鍋交流 91名参加 次回会議1/12 2/26 スノーシューハイク 湯の丸高原 バス使用予定 1/29に下見予定
南部	2016/11/25	伊藤	次回会議12/16
中部	2016/11/16	羽竜	12/4(日)大宮労山50周年祝賀会 さいたま市民会館うらわにて開催 心よりお祝い申し上げます。 次回会議1/18(水)大宮シーノビル9F ・ブロック交流会2017.2/4(土) 北本野外活動センター(昼、鍋交流予定)・雪山山行 2017.3/11(土)3/12(日) 日白山(1631m)田代スキー場近く ・クリーンハイク2017.5/28武甲山付近で、計画 ⇒県連行事と重なるため要調整 ・県連50周年記念山行 10月もしくは11月に地図読み山行と合わせて計画する。
北部		石川	・50周年記念交流ハイク 2017年10月22日(日)を予定



## 加盟団体活動情報

## Topics

- \* 「ハイキング・セカンドステップ」第二版発売中 大量購入割引あり
- \* 「山筋ゴーゴー体操」DVD付き新版発売中 大量購入割引あり
- 次回 三役会議:2017年1月13日(金)場所:さいたま市サポート活動センター
- 次回理事会日程:2017年1月25日(水)場所:さいたま市サポート活動センター

## 議 題

## ○県連財政2016年度9月度決算状況、下期予算見通し

現状;今期会計は収入に対して支出60~70万円多く、前期からの繰越金を充てた。繰越金は残り54万円となり、現在の来年度予算案では再来年度への繰越金は12万円となる予定。これまでの推移;7年前に全国連盟費が下がったことと、県連機関紙を紙ベースからネット配信に切り替えた為、繰越金が増え200万近くまでになった。これを救助隊緊急出動の為に取りおく意見もあったが、ここ数年毎年50~60万円ずつ収入より支出を多くし、また2年前県連連盟費を下げた為、収入も下がり、2年後には繰越金はゼロとなる見込み。対策・意見;その年度の収入で予算を立てるのが健全。2年前に連盟費を下げるばかりでそれを撤回してあげるのはさすがにできない。収入を30万円上げるには会員を100人増やす必要がある。評議会でも中期構想を説明する。講演会等は参加費を取る。評議会でもバザーをの提案はそぐわないと却下となった。

## ○50周年記念事業実行委員会

5月28日 朝霞市民会館

講演会;講演者は実行委員会で検討中。決定次第、チラシを作成して加盟団体へ周知する。  
祝賀会;参加費5000円 120人要参加~ブロック単位で参加人数を割り振る(3月中に参加人数把握) その他;記念誌(10万円)、記念品なし(但し評議会でも意見を聞く)

## ○評議会

1月22日PM 司会;尾手、受付;高野・嶋田、会計;矢吹、記録(写真);参加理事、まとめ;加藤、議長;西部・中部、書記;南部・北部/議案書印刷1/21パルコ10F

## ○遭難防止・安全登山担当者会議

1月22日AM 司会;尾手、受付・会計;矢吹、記録;木村

## ○ハイキング委員会講演会1/29

- ・渡邊輝男様に依頼。
- ・会場:与野本町コミセン第5会議室 45名会場 13:00~17:00確保。
- ・講演時間:13:45~16:30(質疑応答含む)予定
- ・講演内容:ハイキングにおけるセルフレスキュー、遭難事例等(案)
- ・募集人数:35~40名程度 ※プロジェクター使用、パソコンを準備する。

## ○その他

☆ 専門委員会要綱の一部改訂;専門委員会に沢ネット委員会を追加 今回理事会で決定した。 ☆ 救助隊長より報告;遭対協が高齢化してきた。警察は72時間の捜索で発見できない場合は打ち切り。捜索も登山道からのみ。新しい隊員は育っていない。山岳事故は自己責任なので自分たちで捜索・救助をとの姿勢。都岳連の救助隊は捜索機能があり、警察の捜索が打ち切られた場合、年に数回要請が入る。限なく捜索するので2時間で発見の例もある。只、都岳連系でないところからも要請が来るのでそれにも応えるのか問題になっている。やはり、救助隊の必要性を感じる。